ポール用金具･重量用　**取扱説明書**

このたびは､弊社製品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。
ご使用の前に必ずこの説明書をよくお読みの上､正しくお使いください。
（この説明書は､必ず保管しておいてください。）

安全上のご注意

施工、使用（操作・保守・点検）の前に必ずこの取扱説明書とその他の注意書きをすべて熟読し、正しくご使用ください。機器の知識、安全の情報そして注意事項のすべてについて熟読してからご使用ください。この取扱説明書では、安全注意事項のランクを「危険」「注意」として区分してあります。

⚠ **危険**	取扱いを誤った場合に、危険な状況が起こりえて、死亡又は重傷を受ける可能性が想定される場合。
⚠ **注意**	取扱いを誤った場合に、危険な状況が起こりえて、中程度の傷害を受ける可能性が想定される場合、及び物的損害だけの発生が想定される場合。

なお、⚠ **注意** に記載した事項でも、状況によっては重大な結果に結びつく可能性があります。いずれも重要な内容を記載していますので必ず守ってください。

■使用上の注意

⚠ 危険

・取付可能質量を超えるキャビネットの設置はしないでください。金具が破損し、キャビネットが落下する恐れがあります。
・キャビネット寸法に適合していない機種を使用しないでください。キャビネットが安定せず落下する恐れがあります。
・ポール径に適合していない機種を使用しないでください。金具の滑りの原因となり、落下する恐れがあります。

■施工上の注意

⚠ 危険

・重量物のため、作業は二人以上で行ってください。一人で作業を行うと腰痛等のけがの恐れがあります。
・キャビネットを取付ける際に腕金具に大きな衝撃を加えないでください。金具の滑り、破損、抜けにより、キャビネットが落下する恐れがあります。
・ボルト、ナットは規定の締付トルクにて取付方法の手順に従って施工し、緩みのないよう確実に締付けてください。部品及びキャビネットが落下する恐れがあります。
・ポール、コン柱は、強風時も想定した上で十分に強度がある物を使用してください。ポール、コン柱が変形し、折れる可能性があります。
・キャビネット内部への水浸入を防ぐため、作業方法に従って確実に防水処理を行ってください。錆の発生や内部機器が破壊する恐れがあります。

■各部名称

1セット内容

●上部固定用金具
- ポール受け金具（小）　1個
- Ｌ形補強バー　1個
- バンド　1個

付属品1

ピン	1個
フランジ六角ボルト M8-14	2個
六角ボルト M8-30	2個
六角ナット M8	2個
平座金 8	4個
ばね座金 8	2個
ゴムパッキン	2個
Ｏリング	1個

●下部固定用金具
- ポール受け金具（大）　2個
- 両ねじボルト M16　4個
- 六角ナット M16　8個
- 回り止め金具　4個
- ばね座金 16　4個
- 腕金具　2個
- キャビネット取付金具　2個
- ボルト付スライド金具　4個

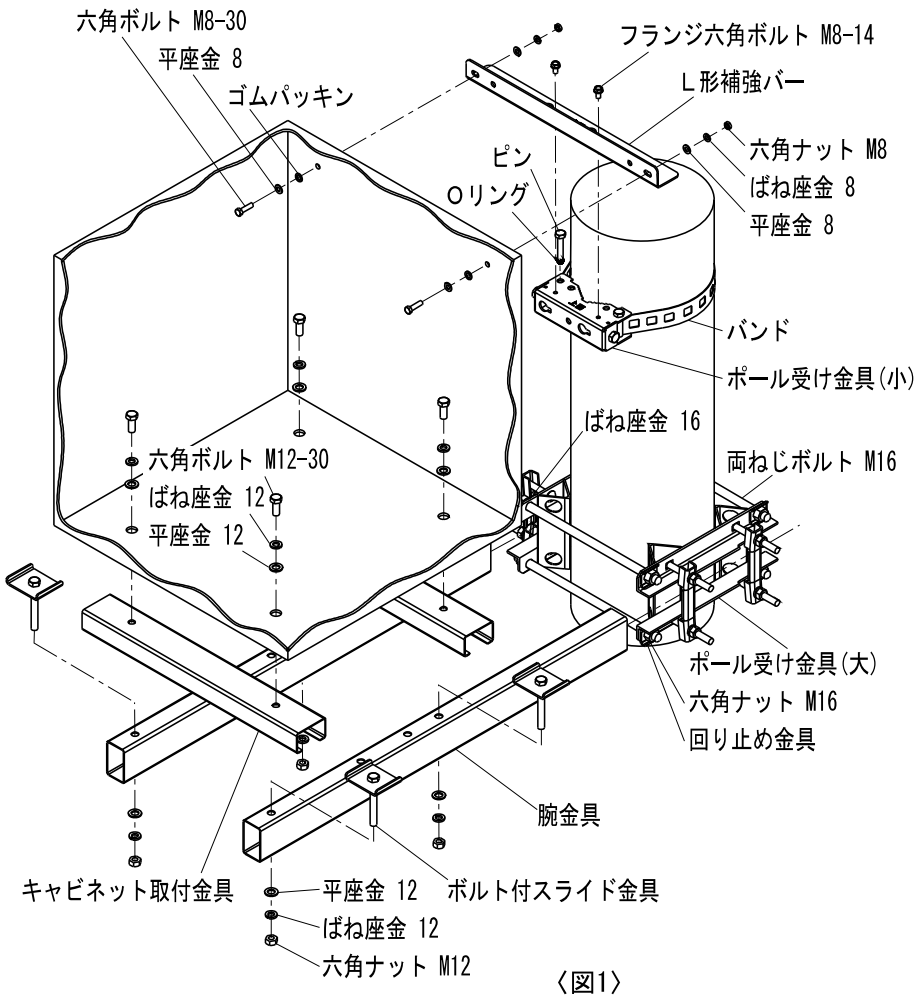
付属品2

六角ボルト M12-30	4個
六角ナット M12	4個
平座金 12	8個
ばね座金 12	8個

●その他

付属品

取扱説明書	1枚

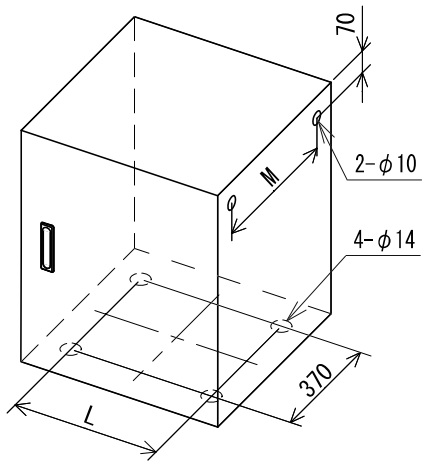


〈図1〉

■仕様

品名記号	取付キャビネット寸法		ポール径	取付可能質量	取付穴寸法 注	
	ヨコ(mm)	フカサ(mm)			L(mm)	M(mm)
PMJ-415	400 (RCP:440)	600 (RCP:680)	φ120mm～150mm用	500kg 以下	230	450
PMJ-419			φ150mm～190mm用			
PMJ-426			φ190mm～260mm用			
PMJ-433			φ260mm～330mm用			
PMJ-440			φ330mm～400mm用			
PMJ-515	500 (RCP:540)	500 (RCP:580)	φ120mm～150mm用	500kg 以下	350	350
PMJ-519			φ150mm～190mm用			
PMJ-526			φ190mm～260mm用			
PMJ-533			φ260mm～330mm用			
PMJ-540			φ330mm～400mm用			
PMJ-615	600 (RCP:640)	600 (RCP:680)	φ120mm～150mm用	500kg 以下	430	450
PMJ-619			φ150mm～190mm用			
PMJ-626			φ190mm～260mm用			
PMJ-633			φ260mm～330mm用			
PMJ-640			φ330mm～400mm用			

注) RCP(冷キャビ)には予め取付穴が開けてあります。



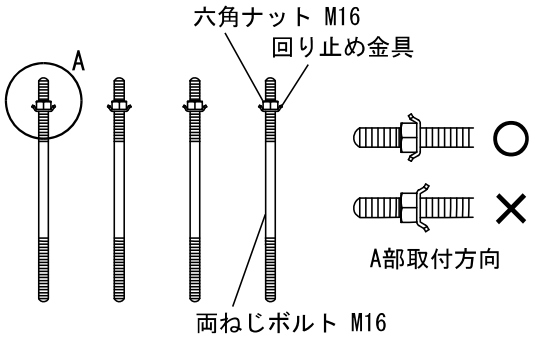
〈図2〉

■取付方法

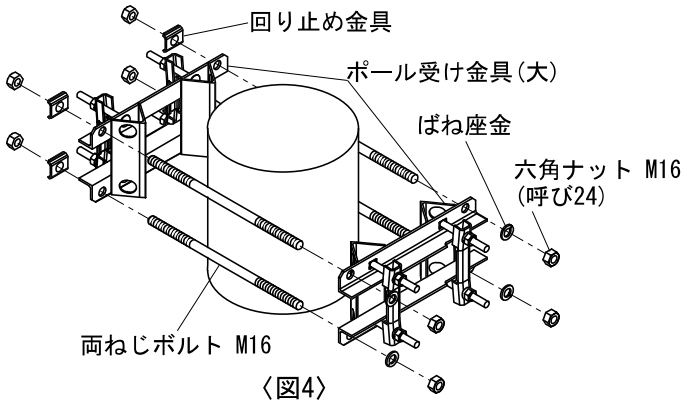
①取付穴寸法に従ってキャビネットに抜き穴加工を施します。(図2参照)

②ポールにポール受け金具(大)を取付けます。

1. 両ねじボルトの片側に回り止め金具と六角ナットを取付けます。この時、ボルトに取付けるナットの位置を4本共できるだけ合わせておきます。(図3参照)
2. 2個のポール受け金具(大)でポールを挟みます。
3. ポール受け金具(大)に両ねじボルトM16を挿入し、反対側からばね座金と六角ナットを取付けます。(図4参照)
4. 六角ナットを締付トルク80N･mで緩みのないように確実に締付けます。



〈図3〉



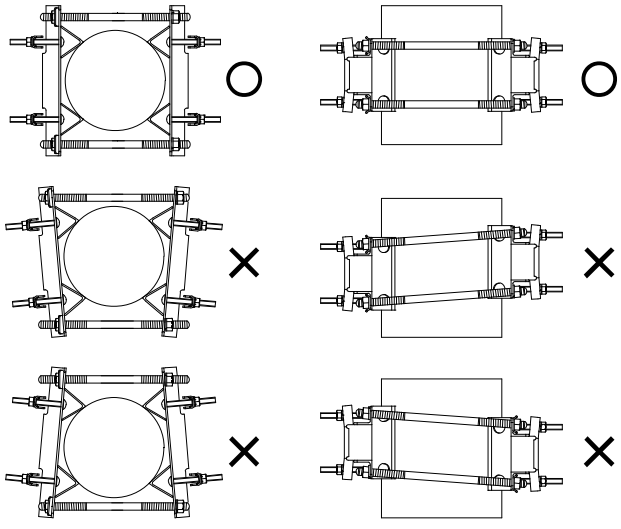
〈図4〉

注1) ナットを完全に締付けるまでは、2個のポール受け金具(大)が落下しないように支えてください。

2) 回り止め金具には方向性があります。取付方向に注意して取付けてください。(図3参照)

3) ナットを締付ける際に回り止め金具側のナットも回りますが、締付ける方向に回るので問題ありません。

4) 2個のポール受け金具(大)が平行になるように締付けてください。(図5参照)

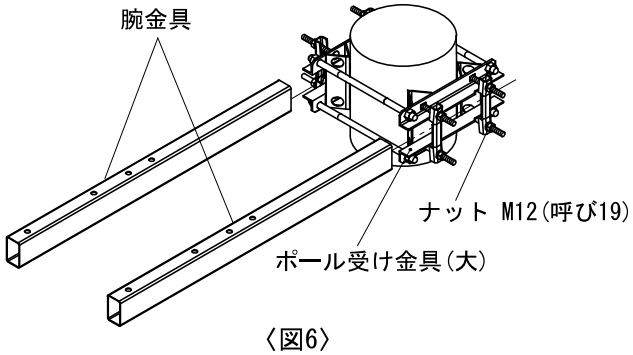


〈図5〉

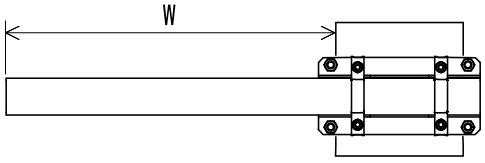
③ポール受け金具(大)に腕金具を取付けます。

1. 腕金具をポール受け金具(大)に挿入します。(図6参照)
2. 下表に従って腕金具の位置を調節します。
3. ポール受け金具(大)のM12のナットを、締付けトルク60N･mで緩みのないように確実に締付けます。

取付キャビネット ヨコ寸法(mm)	ポール径	W(mm) (図7参照)
400 (RCP:440)	φ120mm～150mm	457
	φ150mm～190mm	
	φ190mm～260mm	443
	φ260mm～330mm	
	φ330mm～400mm	
500 (RCP:540)	φ120mm～150mm	567
	φ150mm～190mm	
	φ190mm～260mm	553
	φ260mm～330mm	
	φ330mm～400mm	
600 (RCP:640)	φ120mm～150mm	657
	φ150mm～190mm	
	φ190mm～260mm	643
	φ260mm～330mm	
	φ330mm～400mm	



〈図6〉

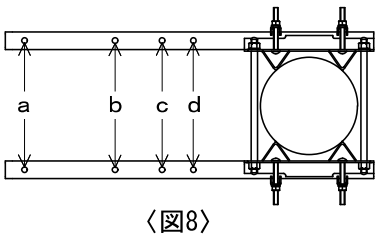


〈図7〉

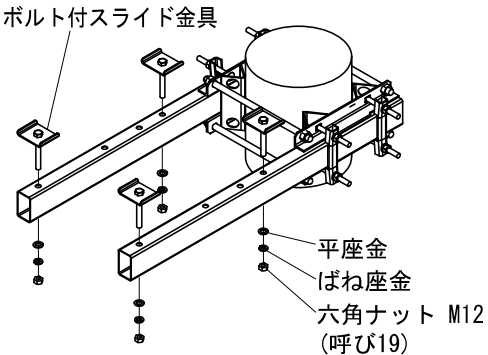
④腕金具にボルト付スライド金具を取付けます。

1. 下表に従って腕金具の穴にボルト付スライド金具を挿入します。
2. ボルト付スライド金具に平座金、ばね座金、六角ナットを取付け、ナットを軽く仮締めします。(図9参照)

取付キャビネット ヨコ寸法(mm)	使用穴 (図8参照)
400 (RCP:440)	a，b
500 (RCP:540)	a，c
600 (RCP:640)	a，d



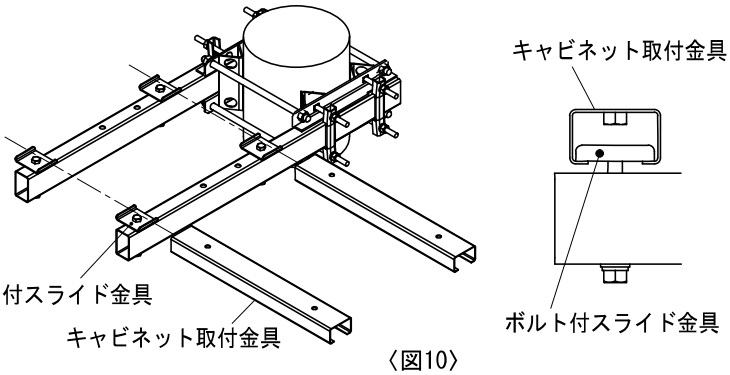
〈図8〉



〈図9〉

⑤キャビネット取付金具を腕金具に取付けます。

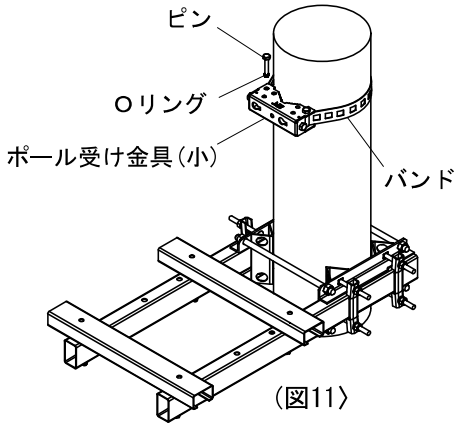
1. ボルト付スライド金具の平板の下に、キャビネット取付金具を挿入します。(図10参照)
2. キャビネット取付金具を中心に合わせ、④で仮締めしたナットを、60N･mで緩みのないように確実に締付けます。



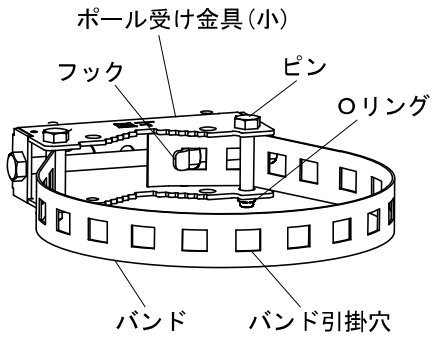
〈図10〉

⑥ポールにポール受け金具(小)を取付けます。

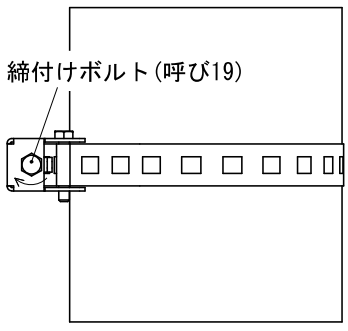
1. ポールにバンドを巻き付け、ポール受け金具(小)のフックにバンド引掛穴を引掛けます。この時、バンドのたるみをなるべく小さくしてください。(図11,12参照)
2. ピンにOリングを取付けます。(図11,12参照)
3. バンドがピンの外側にくるようにして、ピンをピン穴に押し込みます。(図12参照)
4. 締付けボルトを回し、ポール受け金具(小)が落ちてこない程度に軽く締付けます。(図13参照)



〈図11〉



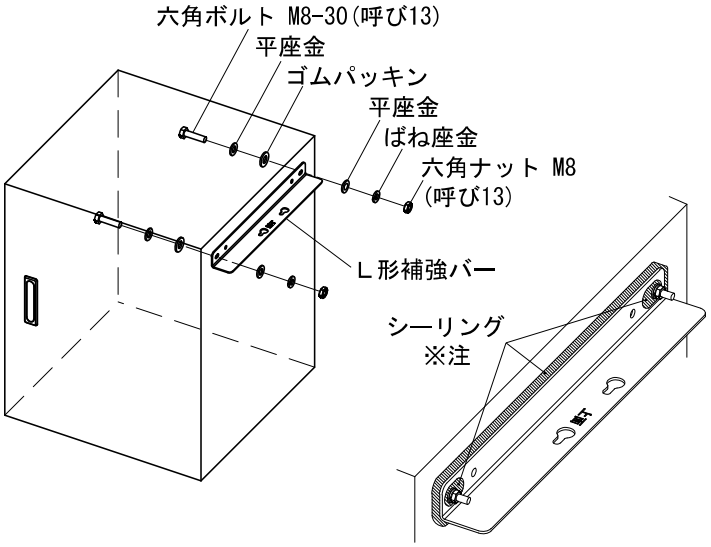
〈図12〉



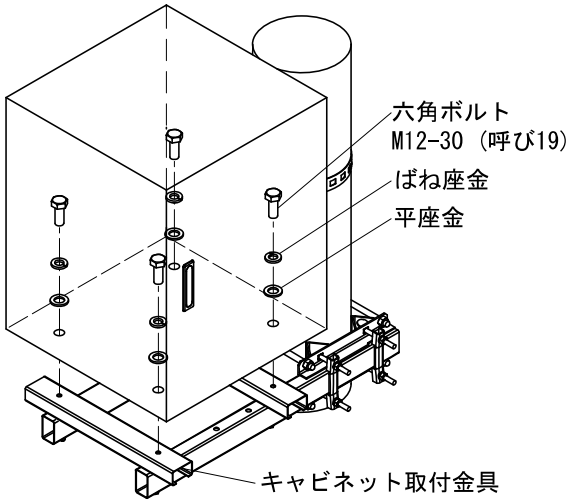
〈図13〉

⑦キャビネットをキャビネット取付金具に固定します。

1. キャビネットにＬ形補強バーを取付けます。(図14参照)
2. 六角ナットを10N･mで緩みのないように確実に締付けます。
3. キャビネットをキャビネット取付金具の上に乗せ、平座金、ばね座金、六角ボルトで取付けます。(図15参照)
4. ボルトを60N･mで緩みのないように確実に締付けます。



〈図14〉

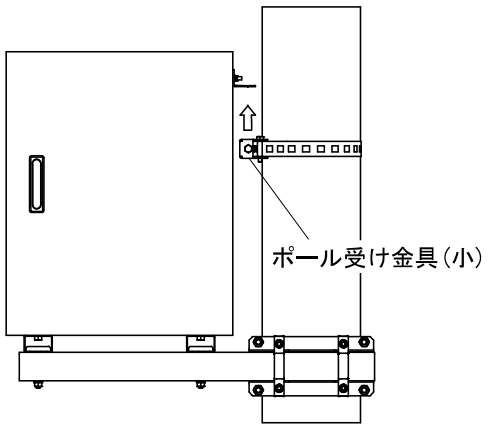


〈図15〉

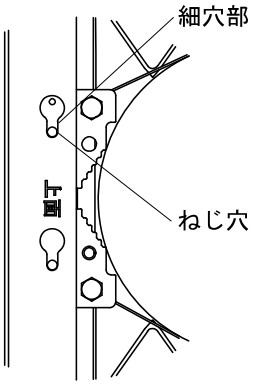
注）冷キャビに使用する場合は、Ｌ形補強バーの周囲、及び六角ボルト,ナットの締め部分と取付穴のシーリング処理を確実に行ってください。キャビネット内部への水浸入の原因になります。

⑧ポール受け金具(小)をＬ形補強バーに固定します。

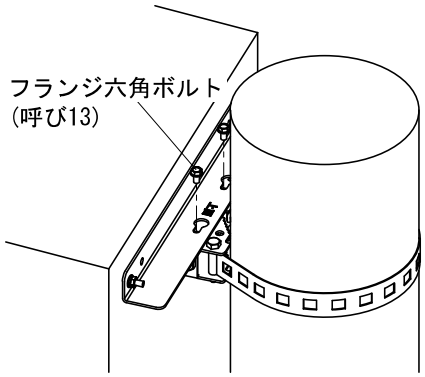
1. ポール受け金具(小)を移動させ、ねじ穴の位置とＬ形補強バーの細穴部の位置を合わせます。(図16,17参照)
2. フランジ六角ボルトを10N･mで緩みのないように確実に締付けます。(図18参照)
3. ⑥の4.で軽く締付けた締付けボルトを、40N･mで確実に締付けてポール受け金具(小)を固定します。



〈図16〉



〈図17〉



〈図18〉

注）キャビネットの重量を支えるのは下部固定用金具です。上部固定用金具は横風対策用ですので、大きな荷重を加えないでください。

施工業者名	
ＴＥＬ	施工年月日　　年　　月　　日

仕様等、お断りなしに変更することがありますのでご了承ください。
また、ご不明な点がありましたら弊社技術相談室にお問い合わせください。

この取扱説明書の内容は2009年1月現在のものです。

日東工業株式会社
技術相談室／愛知県愛知郡長久手町蟹原2201番地
TEL(0561)64-0152
http://www.nito.co.jp

©NITTO KOGYO CORPORATION

C461426922
日本製